

第185回 彩都バイオサイエンスセミナー

スキnfローラをコントロールする技術とその応用 ～シーズを新しい価値に！～

腸内フローラ（腸内細菌叢）と健康・疾病の関係が注目され、乳酸菌を含む製品などが多数販売されています。腸と同様に、皮膚（肌）にもスキnfローラ（皮膚細菌叢）が存在し、この細菌叢中の微生物は善玉菌や悪玉菌などに分類できることがわかってまいりました。演者等は、全ての微生物を一律に殺菌するのではなく、善玉菌を残して悪玉菌だけを選択的に抑制する、という新しい技術を開発し、その技術の様々な分野への応用研究を進めております。

本セミナーでは、研究者によるシーズの発表から、企業におけるオープンイノベーションを活用したPJの設立、既存事業への応用、および新規事業への展開についてお話させていただきます。

【日時】 令和2年9月29日（火曜日）

10:00～11:00・・・オンラインセミナー

11:00～11:40・・・オンライン懇親会

【場所】 Web上にて開催(申込者は後日URLをご案内いたします)

プログラム

10:00～「疾病に關与する微生物を選択的に抑制する脂肪酸」

地方独立行政法人大阪産業技術研究所 森之宮センター

生物・生活材料研究部 総括研究員 兼 脂質工学研究室長 永尾 寿浩氏

皮脂中のサピエン酸(SA)は、疾病に關与する微生物(悪玉菌)・黄色ブドウ球菌に対して強く、健康に寄与する微生物(善玉菌)・表皮ブドウ球菌に対して弱い選択的抗菌活性を示します。一方、アトピー性皮膚炎や肌荒れ時にはSAが減少することにより黄色ブドウ球菌が増加すると推定され、この菌が皮膚に様々な悪影響を及ぼすと言われております。本セミナーでは、脂肪酸類とそのスキnfローラへの影響についての研究成果を報告し、スキnfローラの制御の可能性についてお話いたします。

10:40～「シーズを活用した新しい事業へのチャレンジ」

株式会社桃谷順天館 桃谷総合文化研究所 リーダー 宇山 彩香氏

弊社は今から135年前に、日本で初めて西洋医学に基づく化粧水を生み出したメーカーです。この化粧水は「人の悩みを解決したい」という強い想いから創製され、弊所ではこの理念に基づき、「新しい化粧品の新形」を生み出すことにチャレンジしております。この度、大阪産業技術研究所にて開発された技術の探索から応用、評価、協業計画等に取り組み、自社の強み×異業種の技術を組み合わせた新しいPJを生み出しました。これまで私たちが経験した道のりやこれからの展望についてお話いたします。

11:00～ オンライン懇親会

* Zoomのブレイクアウトルーム機能を使い、全体および2グループに分かれてそれぞれの先生を囲む懇親会。

(一定時間経過後にルームの交代を行いますので、どちらの先生ともご挨拶いただけます。)

【注意事項】各講演又は交流会の録画・録音・撮影は禁止です。

【主催】 一般社団法人彩都ヒルズクラブ（事務局：バイオ・サイト・キャピタル(株)、八洲薬品(株)）、
大阪バイオ・ヘッドクォーター（事務局：大阪府）

【参加費】 無料（Webセミナーにつなげるネット回線は各自ご負担ください）

【定員】 80名

【お申込み】 下記アドレス、もしくは右のQRコードより、お申し込みフォームにアクセスしてお申込下さい。

(https://www.saitohills.com/form_count13579.html) ※9月25日締切

【お問い合わせ】 彩都ヒルズクラブ（事務局：バイオ・サイト・キャピタル(株)）

Tel : 072-640-1173 / Fax : 072-640-1080

(定員になり次第、締め切らせていただきます。)

